



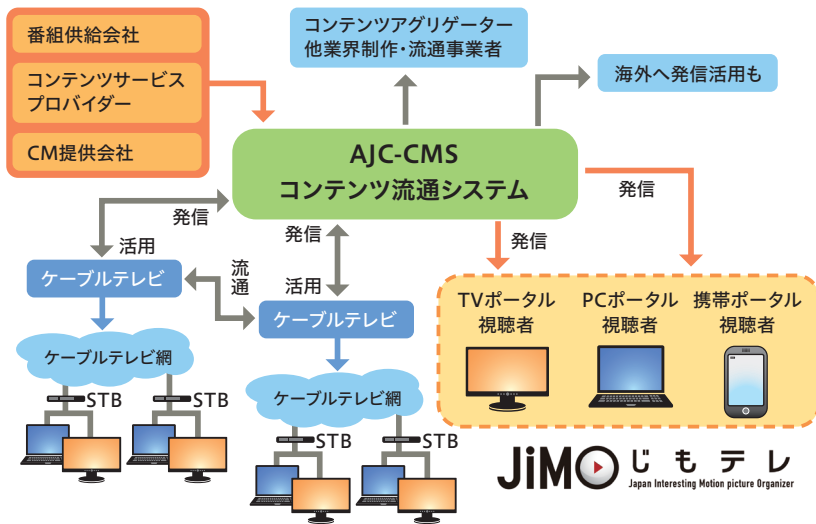
All
Japan
Cable TV
Contents
Management
System

AJC-CMS/じもテレ 利用のご案内

AJC-CMS

全国コンテンツ流通システム

番組や映像を、全国のケーブルテレビ局へ配信できるシステムです



特長 ①

映像コンテンツを手軽にアップロード/ダウンロードできる

自社制作番組の完パケはもちろん、映像素材や番宣映像など、さまざまな映像コンテンツをアップロード/ダウンロードできます。番組購入や番組交換、素材伝送などにご活用いただけます。

特長 ②

アップロードされたコンテンツのプレビュー動画やサムネイル画像を確認できる

AJC-CMSでは、アップロードされた完パケ番組のプレビュー動画やサムネイル画像を自動生成します。番組購入や番組交換の際に、手軽に番組の内容を確認することが可能です。

特長 ③

番組流通を促進させる機能を搭載

AJC-CMSには、番組検索機能や番組購入見積発行機能、情報交換用SNS、グループ作成機能等、番組流通に便利な機能が搭載されています。そのほとんどを直感的に使えるよう、ユーザーインターフェイスも使いやすいものとなっています。

TOP ページ



コンテンツ詳細ページ



AJC-CMS ケーブルテレビ局のメリット!

番組流通コストと時間を大幅に低減!

AJC-CMSは完パケ等のデータをそのままアップロード/ダウンロードできるので、テープへのダビングや発送作業が一切不要! 配送コストもかかりません。番組流通のためのマンパワーとコストを大幅に低減することができます。

コミチャン編成を彩り豊かに!

手軽に番組購入・番組交換を行えるので、コミュニティチャンネルの番組編成の自由度が増します。自局制作番組だけではなく、チャンネルの編成コンセプトに合った他局制作番組も編成することで、よりバラエティあふれる編成を行えるようになります。

他局と連携した番組制作も!

AJC-CMSを利用することで、他局と連携した番組制作も行いやすくなります。たとえば近隣エリアのお祭りを自社制作番組で紹介する時に、その映像素材を当該エリアのケーブルテレビ局から借りたり、あるいは数局でコーナーを持ち寄って1つの番組を制作したりといった制作連携も、AJC-CMSのコンテンツ流通機能を用いれば、時間とコストをかけずに行うことができます。

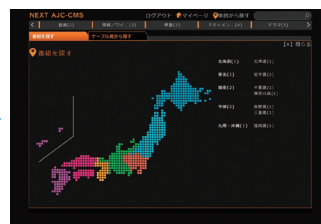
BtoC向けケーブルコンテンツ配信システム

全国のケーブルテレビ局が制作した番組を、
 コンシューマー向けに配信するシステムです



トップページ

「地図から探す」では、日本地図の各地域をタップすると、その地域の動画を検索可能



シーズンやジャンル、地域などの特長を用意し、番組をわかりやすく訴求



番組詳細ページでは映像視聴のほか、サムネイル画像やコメントなども閲覧可能



ケーブルテレビ局ページでは、その局の番組一覧を表示。自社の加入ページ等にリンクを貼ることもできる

特長 ①

ケーブルテレビの番組を コンシューマーに配信できる

タブレット端末やスマートフォンなどで閲覧可能なサイトを通じ、全国、全世界のコンシューマーに対し、自局の番組を配信することができます。当面は無料配信ですが、将来的には有料課金配信も開始し、コンテンツのマネタイズをサポートする予定です。

特長 ②

ケーブルテレビ局への 加入導線を用意

各ケーブルテレビ局の配信コンテンツ一覧ページには、各局の加入ページへのリンクを作り、加入導線を確保しています。

特長 ③

多彩な検索機能で番組への アクセスを便利に

番組検索は一般的なワード検索のほか、日本地図の特定の地域をタップすることで、その地域に関連した番組を一覧表示してくれる地図検索機能も用意。その他コンテンツに付与されたタグから検索することも可能です。タグはユーザーが自由に付与することができます。

じもテレ ケーブルテレビ局のメリット！

手軽にマルチデバイス対応！

じもテレはタブレット端末、スマートフォン、PCで利用可能ですので、じもテレにアップロードすることで、自社の番組を簡単にマルチデバイス対応にすることができます。スマートフォンやタブレットを使って、いつでもどこでも、ケーブルテレビの番組を視聴できるようになります。

地域を全国に、世界にPR！

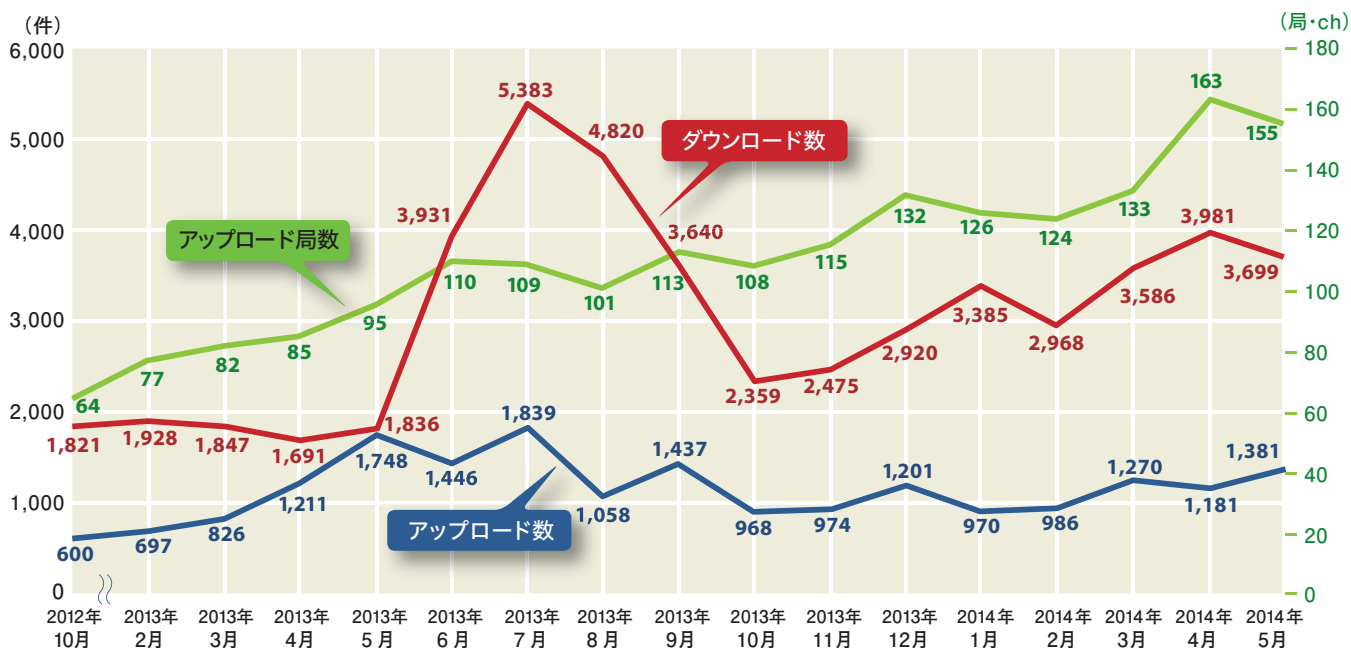
地域の魅力を伝える番組をじもテレで配信することで、地域を全国にPRできます。インターネットサービスですので、日本はもちろん、世界中の人々も視聴可能。うまく使えば、地域の観光に寄与することもできるでしょう。

BtoBのショーウィンドウに！

じもテレのコンテンツは、もちろんケーブルテレビ局の方が視聴することも可能。AJC-CMSのプレビュー映像と同様に、番組購入や番組交換の際の参考にすることができます。またじもテレでの再生回数等を見て、コンテンツに対するニーズを図ることもできるでしょう。

AJC-CMSの利用実績

AJC-CMSの本格利用が開始された2012年10月から14年6月末までの期間で、利用局・チャンネル数は約170から336にまで増加しました。アップロード局・チャンネル数も約2.4倍となり、毎月1,000本近くのコンテンツがアップロードされています。



AJC-CMS利用局の声&じもテレへの期待

AJC-CMS利用局から寄せられたAJC-CMSで得られた効果や、じもテレに対する期待の声をご紹介します。

AJC-CMS、編成・制作面に効果アリ

- 番組交換のコストや手間を省け、より短期間に、多くの局と番組を交換できるようになりました。
- AJC-CMSでの番組購入により、番組制作費をかけずに、多彩な番組編成を実現できました。2時間～3時間の長尺番組も交換できるようになりました。
- リレー番組制作など、他局との制作連携がAJC-CMSによって実現できました。

アップデートで進化するAJC-CMS

- シリーズ作品がアップ可能になるなど、アップデートによってより使いやすくなっており、開発側の意気込みを感じます。
- 当初はセキュリティの都合で1端末のみでしか利用できませんでしたが、それがアップデートによって緩和され、利便性が高まりました。

- 今後は作品タイトルごとのアップロード通知メール等、各種通知メールを受け取るメンバーと受け取らないメンバーを選択できるようにしてもらえるとありがたいです。

じもテレが制作の刺激に!

- じもテレの登場で、コンシューマーだけでなくケーブルテレビ局のスタッフも、いつでもどこでも各局の番組を視聴できるようになります。これまでは一部スタッフしか他社番組に接する機会がありませんでしたが、より広く他局の番組を視聴できるようになり、刺激や影響を受けるといいます。制作部以外から他局の番組購入リクエストなどが出てくるかも。
- テレビ番組としてのコンテンツ評価と、インターネット動画としてのコンテンツ評価は異なると思います。インターネット動画としてのコンテンツ評価を得られることは、新鮮かつ刺激的で、作り手側のモチベーションアップにもつながるのではないのでしょうか。